

「エル・グアジャボ橋梁建設計画」

在エクアドル日本国大使館において、平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「エル・グアジャボ橋梁建設計画」のための、当館とサン・アントニオ自治会による贈与契約署名式が行なわれました。

供与額： 9,897,800円
贈与契約締結日： 2016年3月18日

ロハ県パルタス市サン・アントニオ自治区エル・グアジャボ地区を流れるエル・グアジャボ川は、サン・アントニオ自治区中心部より北方約1.8 km地点に位置し、同自治区中心部とエル・グアジャボ地区並びに更に北西方面に所在する5地区を結ぶ交通の要所である。当サイトは当地域住民がバイク、自動車や1日4往復するバスで農産物の輸送、通学、通院などのため、サン・アントニオ自治区中心部及びパルタス市中心部カトコチャ地区に連絡することから、日常生活において必要不可欠な交通経路である。現在同サイトには地域住民の労働奉仕によって作られた竹製の橋が架けられており、かろうじて歩行者が渡ることができるのみである。車両の交通に関しては、乾季の水位の低い時は川の中を通れるが、雨季は通行不可能となるため、地域住民の大半は一方の川岸まで車両で行き徒歩で橋を渡った後、もう一方の川岸で別の車両に乗り換える方法で通行している。ただし、対岸で乗り換える車両が常に用意されているわけではなく、大変不便な生活を強いられている。同サイトを車両が通行できない現状は、住民の日常生活や農産物の市場への出荷など経済活動に大きく影響しているため、鉄筋コンクリート製の車両が通行できる安全な橋梁の設置が求められている。。

本計画は、前述の地区において1橋梁を建設することにより、安全な交通を確保し、地域住民の生活環境の向上に貢献しようとするものです。

計画実施前



署名式

